

## 長野市立東条小学校 6年生への感想

〔児童の皆様へ〕

- 松代、東条を守るために積極的に考えて活動している姿に感動しました。小さな活動も、地域や世界を守ることに繋がります。これからも地域貢献を積極的に行ってほしいと思います。蛍は、どの地域でも見られるものではないので、東条の伝統である蛍をぜひ守っていきましょう。
- 1つの分野に縛られず、多様な分野について学んでいる点が凄いなと思いました。広い分野について学ぼうとしたら一つ一つの分野は浅く学びがちになるがそんなことも無く、どの分野についても丁寧にまとめられていた点が良いと思いました。特にホタルの話の印象が強く、ホタルの住みやすい環境作りのために尽力していた点がとても良いと感じました。
- 木を育てる、ゴミ拾い、地域ゆとりの地、稲作、ピクトグラム、人権についてなど、多種多様なトピックを通じて学習をしていた点が素晴らしいなと感じました。SDGsという活動をフルに活かして行けていると感じました。
- 一つ一つのSDGsに対する意欲が伝わってくる発表でした。東条の景観を守ることが地球の景観を守ることにつながるという小さいけど大切な気づきも大事にしてほしいと思います。さらに、東条の歴史的な建造物などを調べる活動や自分で作り出す活動を通して、昔の方々の知恵や地域の方々への感謝、モノづくりの大変さなどを実感できていたと思います。
- 特にホタルの保護活動が印象に残りました。ザリガニが天敵なこと、蛍の幼虫を育てていること、周辺で500匹も観察できること、保護活動が40年も続いていること、驚くことばかりでした。私は昨年6月、辰野町というところに数千匹のホタルをみに行きました。とても綺麗でし、1匹ずつが生きていると思うと感動しました。これからも素敵なホタルを守り抜いていきましょう。
- 蛍に関して、調べるだけでなく、実際に放流しようとしていたり、観察会に大きくかかわったりするなど、より実践的な活動ができており、活動の効果が見えやすく、とてもよい活動だと思いました。古墳や城についてなど、まだまだ知名度の部分で低い部分が多いと思います。その点に関してはどうしていか考えるとよいと思います。また、様々な活動を体験しており、地域について、そして人としての在り方について、総合的に知ることにつながったと思うので、その経験をしっかりと生かしていけるとよいと思います。
- 4年生がポスターを配ってくれたということから、他学年と協力して活動を行っていたのがとても良いと思いました。また、農家の方や建築会社の方など、地域の方々と積極的に交流して活動を行っているのも良いと思いました。楽しく活動しながら、その活動をSDGsと関連付けて学ぼうとする姿勢がとても良いと思いました。
- ゴミ拾い、植樹体験、ホタル保護活動や人権教育など地域の方々と様々な体験を通してSDGsについて学ぶことができたということが伝わってきました。行った活動がSDGsのどこに当てはまるのか、スライドで示してくれたので、内容が理解しやすかったです。これからも、地域と関わりながらSDGsについて考え、自分たちが活動をしたり周りに伝えたりしていけるいいなと思いました。

- 地域の河川清掃の場面で動機として自然のためというだけでなく、「普段お世話になっている地域の方のため」というフレーズがあり、学校と地域がつながっていることを感じられました。探索の場面でも地域の方との協力があつたようなので、結びつきの強さが感じられました。
- 活動を経て様々な学びを得ることができている様子が伝わってきて、探究的な良い学びができていると思いました。自分たちの住む地域だけでなく、国際的な問題にも目を向けることができおり、広い視野で見ることができていることが素晴らしいと思いました。発表でもありましたが、これからもこの活動を続けていけるように後輩にも引き継いでいってほしいです。
- 「伝統のバトンを下級生に繋ぐ」という言葉が印象的だった。地域に貢献するためにはゴミを集めたり、歴史を学んだりと様々な方法があるだろうが、一番大事なことは継続することだ。自分たちの役目が終わった後のことも意識できているのは素晴らしいと思った。
- 写真で活動の様子が見られて、頑張ったことが伝わってきました。活動の中に、実際の社会で生きる要素がたくさん含まれているところもすごいと思います。本当に多くの活動から多くのことを学んだのだと感じました。今回学んだことの中で特に興味があつたことがそれぞれあつたと思います。興味があつたことを中学生になってからより深く調べてみるともっと面白いのではないかなと思います。
- ホタルの調査を学校で長いこと続けているとのことでしたが、実際に9年も前の先輩が信州大学にて今の東条小学校の皆さんに向かって質問をしている所を見てすごいことだと思いました。今後この活動が無くならずに続けば素敵だと思います。
- 学校の中に蛍を見られる川があるなんて、とても素敵なことですね。きれいな川にしか姿を現さない蛍を特別な川ではない、身近な普通の川で見ると、ごみを拾うことは1つの良い取り組みではありますが、それだけでは足りないのではないのでしょうか。ごみを拾うとみに、ごみが川に捨てられることを未然に防ぐにはどうすればよいかを考えてみてください。
- ゴミ拾いを通して、自分たち自身がごみを捨てないという意思を感じて探究活動の良さを感じました。また、蛍を保護していくことは地域の発展、観光資源となるはずなので、このような活動を行っていければいいなと思った。様々な活動を、SDGsを軸に行っていく姿勢がとても良いと思ったと同時に、自分自身も考え行動していく必要があると考えさせられました。

〔教職員の皆様へ〕

- 差別に関して、差別されているのが自分じゃなくてよかったという思いを持ってしまうというお話が印象的でした。私もそのように思ってしまうし、どこか他人事になってしまうところがあるなと思います。そのようなことを調べながら身近なものとしてとらえていくことができているのは素晴らしいと思います。